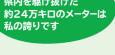
私たちのための 開かれた県政 とは 「熊本をもっと良くしたい」そんな「くまもと愛」に 満ちた皆さんの思いやアイデアを持ち寄って、 熊本のために、一緒に動く! 「私たちの熊本県」を「オール県民党」で目指す、新 しい県政のカタチです。 批判 アイデア 実働 課題 行政職員 意見 STEP3 議論 対話 課題 熊本県民 願い 意見 おでかけ 熊本県民 議論 意見 私たちのための 「くまもと愛」のある 知事への 県外在住者 協働 **アイデア** 開かれた県政 直行便 オンライン 小さな声 [3つのアクション] あなたの声が 熊本の政策づくりに 熊本を変えていく! 情報公開・見える化 政策 みんなで参加する! 形成 幸山政史と 選挙 STEP2 STEP1 一人ひとりの 「くまもと愛」の結集が 県政課題を解決します! マイカーで 県内を駆け抜けた 熊本市長退任後 • X(IBTwitter) 約24万キロのメーターは ▶ ご意見やコメント • Facebook ... 239 139... お待ちしてます!



ひとりの県民としての活動

熊本市長時代から貫く「みんなで一丸となって 進む」政治姿勢。この政治姿勢のもと、ひた走った 結果、市民参加型の行政や政令指定都市移行 を成し遂げることができました。退任後9年もの間、 ひたすら県内をめぐり県民の皆さんの声を聞き 続けてきたのは、この市長時代の成功体験と 「くまもと愛」があったからこそ!





2度の知事選の敗北があった からこそ、見えてきたものが ある!



被災地でボランティアの日々。 もし自分が知事だったら、もっ とできたこともあったのに!



政令市移行10年検証! 政令市効果を県全体に波及 させるのは自分しかいない!



目の知事選出馬を決意!

私たちのための開かれた県政



とうやま

TAMA.	7 1/1	
1965年	6月	熊本県飽託郡北部町(現熊本市北区貢町)生まれ
1984年	3月	済々黌高校卒業
1989年	3月	九州大学経済学部卒業
1989年	4月	日本債券信用銀行(現あおぞら銀行)入行
1995年 2002年		熊本県議会議員
2002年 2014年		熊本市長 3期
0040 /6	2000	松十旧石市温光 WW

幸山政史後援会事務所

〒862-0956 熊本県熊本市中央区水前寺公園28-1 TEL.096-285-8455 FAX.096-285-8465 jimusho@kohyama-office.com

熊本県知事候補^{予定者}

幸山政史の公約

「私たちのための開かれた県政」。 それは県民みんなのチカラを総結集して 実働していく未来の姿。 この公約はその第一歩です。

※文字の大小はそれぞれの項目に対する取組姿勢の優先順位等を表すものではありません。

人材

育成·確保

ネットワークを強化。他の

大学や研究機関などと連

携を図り、次代を担う人材

育成、確保に努める

●賃上げや雇用環境改善を 行う事業者への支援

●社会人の学び直し教育や 誰もがチャレンジできる ・県立大学と県立高校との 起業支援環境の充実

/ミクスに関する約束

- ●県税増収分を活用した 地場産業の育成・振興
- ●熊本の恵みの 高付加価値化による 販路拡大など、 農林水産業のさらなる振興

最新の技術は未知のリスクも伴います。 あらかじめ決めた監視・指導体制だけ では不十分。工場で発生する有害物質 の排出量を見える化するなど、県民誰も が監視できる体制づくりが必要です。



●ずっと住み続けたい、 ふるさとに帰ってきたい 移住促進対策の充実

スポーツ活動促進

●武道や球技はもとより、

eスポーツなど幅広い

スポーツ活動を促進

●郷土の歴史文化を 守り継承し、 これらを活用した 観光・交流を推進

- 「多目的アリーナ」や 「ボールパーク」など、 スポーツ・交流施設の 整備方針を任期中に とりまとめ
 - ・時差出勤や パークアンドライド を促進
- 渋滞対策 空港リムジンバスへの ●JR豊肥本線と 連接バス車両導入や バス・市電等との ネットワークを強化 バス優先レーンの拡大
 - JR豊肥本線の高架化・ 複線化の検討

●事業者に対する 取水・排水の 監視・指導体制を さらに強化



- 高校の授業料完全無償化・ 給食の提供など県独自の 上乗せ施策を検討
- 子育で ●市町村と連携し独自の 少子化対策が困難な 支援 地域への助成
 - 子ども食堂や世代を越 えた交流スペース・地域 の居場所づくりを積極 的に応援

渋滞対策として中長期の 大規模インフラ整備は もちろんのこと、さらに 今すぐできる対策もしっ かり行います。



● [緑の流域治水]を基本 とし、森林・里山の保全を 視野に入れた 総合的な治水対策の推進

●九州中央自動車道(九州横断自動車道延岡線) 中九州横断道路/熊本天草幹線道路 有明海沿岸道路の早期整備

高齢者や 障がいのある方への支援

● 高齢者や障がいのある方の社会 参加や生きがいづくりなど、 誰もが住み慣れた場所で安心して 暮らせるまちづくりを推進 ●現場の意見を反映した

介護予防や 認知症対策の推進



復興·防災

- 災害からの復興
- 防災体制のさらなる充実
- ●木造家屋の耐震化支援

などに全力を尽くす

インフラに関する約束

●福祉車両等を活用した

など移動手段の確保

「熊本型ライドシェア」の導入

水俣病の解決に向けて国に

対し健康調査の実施を強く

求めるとともに、患者対応



・八代天草シーラインの 実現を推進